

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	三橋 正道	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3114		事務事業名称	福祉センター運営管理事業					短縮コード	経常	3114	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	八千代市福祉センターの設置及び管理に関する条例，八千代市福祉センターの設置及び管理に関する施行規則						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
市民の福祉増進を図ることを目的に,昭和59年3月1日，福祉センターを開設した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして				
地域福祉推進の拠点として，また市民交流の場として，その重要性は今後も増していくと予想される。							大項目（節）	02	社会福祉				
							中 項 目	06	地域ぐるみ福祉				
							小項目（施策）	01	人材・団体等の育成と活動支援				
								02	地域福祉のネットワーク化				
							細 項 目	03	活動拠点の整備				
02	地域住民・団体のネットワーク化の促進												
						実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	○市民 ○60歳以上市民							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 指定管理者である八千代市社会福祉協議会に管理運営業務を委託し，指定管理者との連絡調整・指導を行った。							
	※平成21年度に計画していること： 同上							
意図 （何を狙っているのか）	市民相互の交流や地域福祉活動の充実を図るとともに，高齢者へ健康増進・維持を目的に施設を提供する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	19年度	20年度		21年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	人口	人	188,624	191,000	191,469	194,000	
	指標2	60歳以上の人口	人	47,469	50,000	49,647	52,000	
	指標3							
活動指標	指標1	開館日数	日	347	347	347	347	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	利用者数	人	100,764	101,000	110,939	115,000	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3114	事務事業名称	福祉センター運営管理事業				所属名	健康福祉課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			定期・不定期の書面・実地におけるモニタリングを実施する他、担当課においても利用者アンケートを行う等、管理業が務利用者サービスの向上に直接つながっているかどうかを評価測定し、その評価結果を次期指定管理者の選定の際の評価としてつなげ、指定管理者の業務改善へのインセンティブとする。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			指定管理者の業務状況を適切に評価し、次期指定管理者の選定へとつなげるシステムづくりを行うだけであるため、人件費以外のコストは特段発生しない。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☒	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
指定管理者の業務に対して第三者の評価を求める声がある。									

所属長コメント	指定管理者の管理状況に関して、適切に把握するとともに必要に応じて指導を行うことで市民サービスの向上につなげる								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，課題なく推進可能なことは順次推進すべき。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止(事業完了含む)									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									